

平成22年度

第2回 川西市青少年問題協議会

日時：平成22年11月25日（木）

午後3時～4時30分

場所：川西市役所 7階 大会議室

会議次第

1. 開会

2. 委員の委嘱について

3. 会長あいさつ

4. 報告事項

(1) 青少年ふれあいデー啓発コンクールについて

5. 協議事項

(1) 青少年の表彰について

(2) 平成23年PTCA青少年フォーラムについて

6. 情報交換

(1) 青少年非行の現状について（川西警察署生活安全課）

(2) 各団体からの活動報告

7. 閉会

【事務局】

川西市こども部子育て室青少年支援課

〒666-8501 川西市中央町12-1

電話：740-1246 FAX：740-1339

川西市青少年問題協議会委員 名簿

任期：平成21年7月1日～平成23年6月30日

(平成22年11月9日現在)

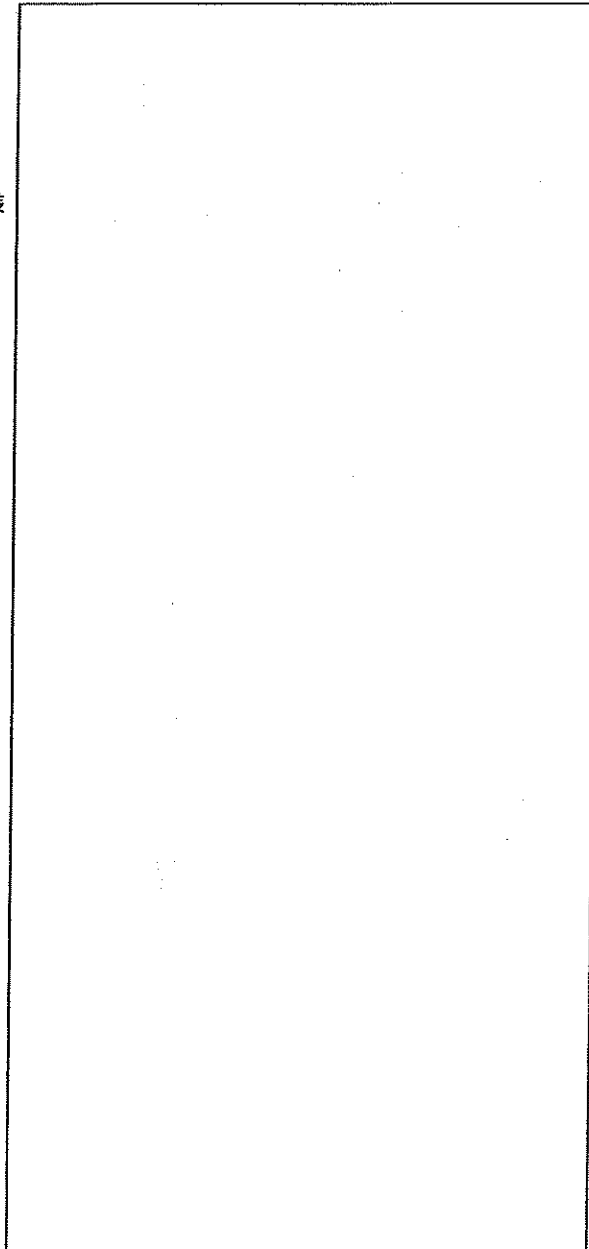
(敬称略)

	役職	氏名	所属団体・職	備考
1	会長	大塩 民生	川西市長	
2	副会長	益満 良一	川西市教育長	
3	委員	平岡 譲	川西市議会議員	H22.11.9～
4	委員	楠田 一英	兵庫県川西警察署 署長	H21.9.24～
5	委員	細見 幸己	川西市青少年育成市民会議 会長	
6	委員	岡田 八郎	川西市社会教育委員の会 委員	H22.7.1～
7	委員	井上 克己	川西市民生委員児童委員協議会連合会 副会長	
8	委員	鈴鹿 成正	川西市体育協会 副会長	H22.7.1～
9	委員	古谷 茂樹	川西保護区保護司会 会長	
10	委員	中村 健次	社団法人 川西青年会議所 直前理事長	
11	委員	深田 政宏	川西市商工会 会長	
12	委員	森脇 幸枝	川西市青少年補導委員会 副会長	
13	委員	真鍋 由香里	川西市PTA連合会 会長	H22.7.1～
14	委員	若松 省吾	川西市子ども会連絡協議会 会長	
15	委員	高木 佳子	川西地区更生保護女性会 会長	
16	委員	澁野 敏彦	川西市青少年団体連絡協議会 会長	
17	委員	戸松 嘉宏	川西防犯協会 副会長	
18	委員	宮路 尊士	川西市コミュニティ協議会連合会 理事	
19	委員	岩木 信夫	兵庫県立高等学校校長会(川西市・猪名川町) 緑台高校長	
20	委員	田村 嘉規	川西市立特・小学校校長会 清和台小学校長	
21	委員	佐伯 直樹	川西市立中学校校長会 多田中学校長	

座席配置図

大塩 民生 会長 益満 良一 副会長

平岡 譲 委員
 楠田 一英 委員
 代理 少年係 福岡 様
 岡田 八郎 委員
 井上 克己 委員
 鈴鹿 成正 委員
 古谷 茂樹 委員
 中村 健次 委員
 深田 政宏 委員
 森脇 幸枝 委員



真鍋 由香里 委員
 若松 省吾 委員
 高木 佳子 委員
 澁野 敏彦 委員
 戸松 嘉宏 委員
 宮路 尊士 委員
 岩木 信夫 委員
 田村 嘉規 委員
 佐伯 直樹 委員

室長 林 一幸
 所長 上中 敏昭
 室長 谷清
 嘱託指導主事 長松 幸夫
 主任 畑山 貴英

事務局 こども部 青少年支援課 青少年支援課
 子育て室 部長 課長 主幹
 室長 小田 秀平 小倉 光 金淵 信一郎
 大屋敷 信彦

傍聴席

4. 報告事項

(1) 青少年ふれあいデー啓発コンクールについて

平成22年度「青少年ふれあいデー」各種コンクール応募結果

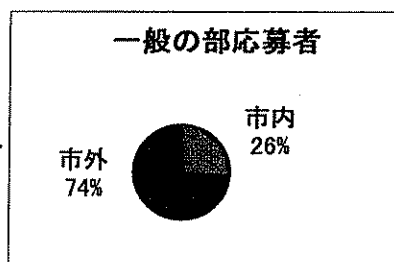
■青少年ふれあい川柳コンクール

■応募作品数(総数812句) (句) 21年度合計

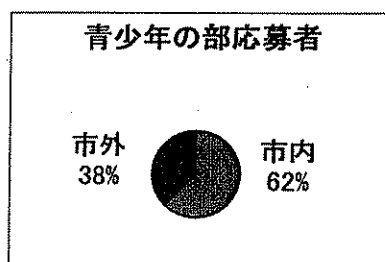
	市内	市外	合計	
一般の部	110	339	449	1,418
青少年の部	177	186	363	1,051
合計	287	525	812	2,469

■応募者数(総数341人) (人)

	市内	市外	合計	21年度合計
一般の部	37	104	141	477
青少年の部	125	75	200	616
合計	162	179	341	1,093



21年度 市内9%



21年度 市内43%

■家族で作ろう！カレーコンクール

応募家族数	応募作品数	21年度
15組	16点	18組(市外1組) 18点

※市外なし

■ほくもわたしもカメラマン！「わたしの家族」写真コンクール (新規)

応募者数	応募作品数
16人	30点

※市外(伊丹市)1人2作品

5. 協議事項

(1) 青少年の表彰について

平成22年度青少年の表彰被表彰者(案)一覧

(敬称略)

No.	名前	表彰理由	推薦者	備考
1	市立川西南中学校 陸上部	久代小コミュニティ主催の市民体育祭において、部の創設以来(20年近く)出場者の整理、審判等にあたり、運営委員としての一役をこなし、競技を盛り上げることに貢献している。	①久代コミュニティ 会長 宮路 尊士 ②久代小学校 校長 柏 直行	基準1(2)に適する。 過去関連表彰暦 H20吹奏楽部 H19放送部 H18陸上部 H15吹奏楽部 H11生徒会
2	県立川西北陵高等学校 吹奏楽部	地域活動の一環として、文化祭りやふれあいコンサート、クリスマスコンサートなどで演奏を行い、地域で異文化・異世代交流の促進に貢献している。	①東谷小コミュニティ 会長 田中 利彦 ②東谷地区福祉委員会 委員長 石川 晃	基準1(2)に適する。 過去関連表彰暦 H16吹奏楽部 H13生徒会
3	市立川西中学校 部活動(14部)	・夏休みや冬休みの間に、通学路や公園を中心に校外の清掃活動を行い、地域に貢献をしている。 ・およそ5年前より夏休み中に「小・中部活動交流」を行い、地域の小学生に、各部員が技術指導を行い、青少年育成に貢献している。	①川西中学校 校長 泉 説也 ②中央地区青少年育成市民会議 議長 江川 直子	基準1(1)(2)に適する。 過去関連表彰暦 H20生徒会・吹奏楽部 H19チャンゴ同好会 H17クリーン部 H15トライやるアクション スタッフ・チャンゴ同好会
4	市立松風幼稚園 そらぐみ にじぐみ	平成19年度より、園児達がプルタブを集めて、青少年育成市民会議を通して「車いす介助の会」へ届け、社会に貢献している。	①緑台地区青少年育成市民会議 議長 今西 直子 ②松風幼稚園 園長 玉邑 康子	基準2に適する。 過去関連表彰暦 なし
5	市立多田中学校 茶道部	市内中学校唯一の茶道部として、川西市茶道協会の指導のもと、地域活動に毎年積極的に参加している。特に、源氏まつりでは、協会お茶席でお運びをし、地域にも認知されている。緑台小学校や多田東小学校の放課後子ども教室の茶道教室においても、指導のお手伝いに入るなど、継続的に地域に貢献している。	①多田小コミュニティ 会長 梶田 忠勝 ②多田地区青少年育成市民会議 議長 細見 幸己	基準1(2)に適する。 過去関連表彰暦 H21生徒会 H19生徒会 H17茶道部 H16吹奏楽部

※ 別紙資料2を参照

(2) 平成23年PTCA青少年フォーラムについて

1 平成23年川西市PTCA青少年フォーラム開催要領

1. 趣旨

青少年が社会における自らの役割と責任を自覚し、非行に陥ることなく、心身ともに健やかに成長することは、市民すべての願いである。そのためには、家庭・地域・関係団体・行政を含め全てのおとながそれぞれの役割と責任を果たし、明日を担うころ豊かな子どもを育てていくことが強く求められている。

そこで、PTCA青少年フォーラムを開催し、PTA活動および青少年の善行に対する表彰を行うとともに、青少年の健全育成に対する地域での理解を深め、青少年育成運動およびPTA活動の一層の充実を図る。

2. 主催

川西市青少年問題協議会 川西市PTA連合会

3. 後援

阪神北青少年本部 阪神北教育事務所

4. 日時

平成23年1月29日(土) 13:00~16:00 (12:30開場)

5. 会場

川西市文化会館大ホール(川西市丸の内町5-1 電話:758-9811)

6. メインテーマ

未来って何? ~ 不透明な明日を見つめて ~

7. 内容

13:00 オープニング(和太鼓「みのり」)

13:20 開会あいさつ・来賓紹介

—第1部—

13:30 「PTA広報紙コンクール」

13:40 講演会「今、大人は何をすべきか(仮)」

学校法人樟蔭学園常任理事・日本生徒指導学会会長 森田洋司さん

(大阪樟蔭女子大学前学長・大阪市立大学名誉教授)

14:40 —休憩—

—第2部—

14:50 青少年の表彰

15:00 子ども議会継続活動議員・意見発表

15:10 パネルディスカッション「未来って何?」

・ パネラー(中・高校生5人 / 地域代表・PTA代表・学校代表 3人)

・ ファシリテーター

16:00 閉会

II 補足説明

1. フォーラムのメインテーマについて

経済の悪化が続き、就職率が過去最低を更新する現在。また、青少年による社会の重大事件、子どもが被害者となる事件等の発生や刑法犯少年の増加……。果たして、青少年が歩む未来はいかがなものか。

我々おとなは、青少年たちの健全な成長を願うあまり、彼らの未来は明るいはずだと信じ、また彼ら自身もそう信じているはずだと誤解していないだろうか。

『おとなの不安は子どもたちに伝わり、自分たちの未来について決して楽観的ではいられない。』

という現実を前に、様々な年齢の、様々な立場の人々が集うこのフォーラムで、私たちの未来について真剣に語り合いたい。そんな願いから、メインテーマを

未来って何？ ～ 不透明な明日を見つめて ～

とした。

その具体化として、第一部では、樟蔭学園理事であり日本生徒指導学会会長の森田洋司さんを講師として、青少年をとりまく様々な現状・課題について問題提起をしていただく。

また、第二部では、子ども議会継続活動議員による意見発表やパネルディスカッションを通じて、青少年の立場から未来についての本音を引き出し、また、おとなを代表するパネラーもそれに本気で応える。そして、暗いだけでは終われない彼ら若者の未来に少しでも光が照らせることを願うとともに、来場されたおとなにも今出来ることは何なのかを考えていただきたい。

2. 内容について

- 司会・進行 川西市 PTA 連合会企画運営委員長・青少年実行委員
- オープニング ・和太鼓「みのり」（15分程度）
(青少年を含む市内で活動される和太鼓グループ。広報にて募集し、応募した団体。)
- ・開会セレモニー（開会あいさつ・来賓紹介）（10分程度）
- 第1部 ・PTA 広報紙コンクール表彰（10分程度）
・講演会「今、大人は何をすべきか(仮)」
学校法人樟蔭学園常任理事・日本生徒指導学会会長 森田 洋司 さん
※進行は、川西市 PTA 連合会企画運営委員長 (1時間)

休憩時間（10分程度）

- 第2部 ・子ども議会継続活動議員 意見発表（10分程度）
7人の子ども達が、スライドを使って意見発表を行う。
- ・パネルディスカッション「未来って何？」（50分程度）
パネラー 青少年の実行委員3人・子ども議会継続活動議員2人
地域代表 渋谷敏彦さん（青少協委員）
PTA 代表 さん（PTA 連合会）
学校代表 野原孝さん（市立川西南中学校長）
ファシリテーター 丸山浩志さん（市立多田中学校教諭生徒指導担当）

○その他

ホールロビーのスペースを使って、PTA 広報紙の掲示、青少年ふれあいデー啓発コンクール作品の掲示などを行う予定。また、アンケート記入場所も設置する。

3. PR 方法等について

- ・ 大会案内チラシの配布 (構成団体及び市内保・幼・小・中・高・養に配付。
また、各公民館等に設置)
- ⇒青少年の実行委員を中心に作成。
- ・ 青少年問題協議会構成団体へ参加依頼。
- ・ 「広報かわにし」1月1日号に掲載
- ・ ケーブルテレビ文字放送
- ・ 市のホームページ

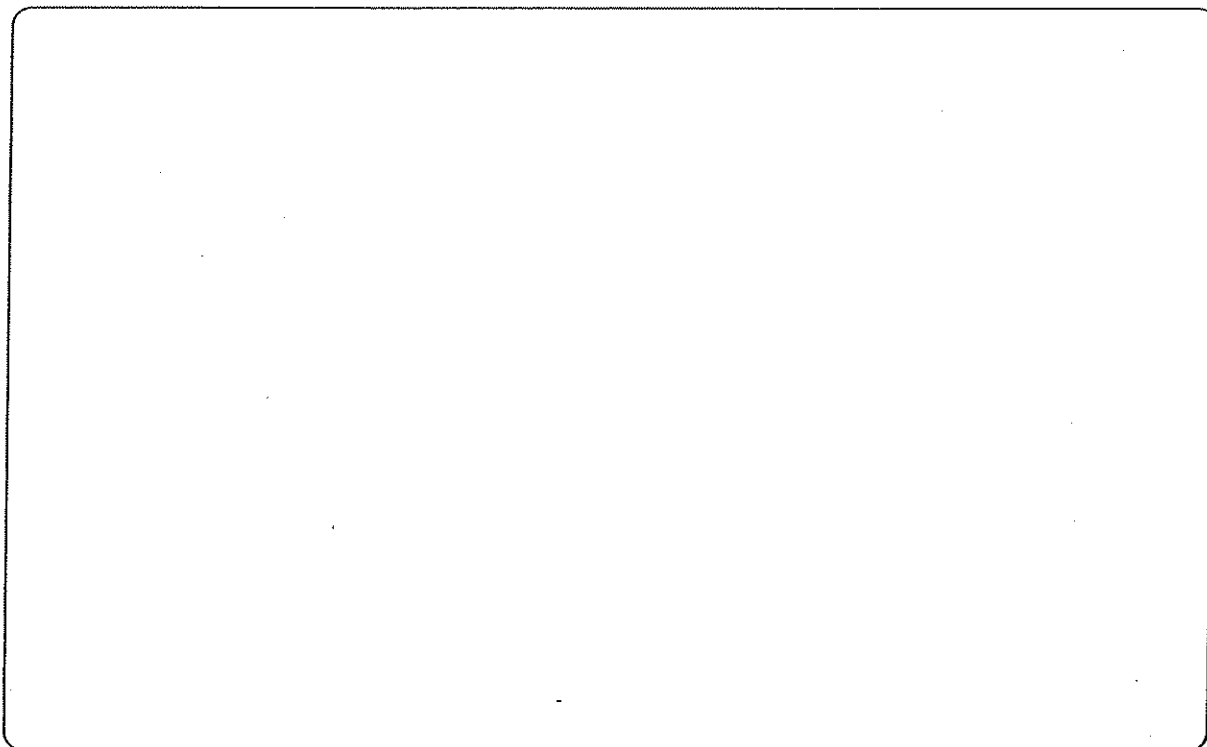
Ⅲ 平成22年 PTCA 青少年フォーラム実行委員会 名簿

(敬称略)

役職	氏名	備考
PTA企画運営委員会より		
実行委員長	真鍋 由香里	PTA連合会長
副実行委員長	笠 りつ子	PTA連合副会長 企画運営委員長
青少年問題協議会より		
委員	澁野 敏彦	青少年育成団体連絡協議会長
委員	岩木 信夫	県立高等学校代表 川西緑台高校長
委員	佐伯 直樹	市立中学校校長会代表 多田中学校長
青少年実行委員		
副実行委員長	畑中 亮	川西明峰高校2年生 生徒会長
委員	秋津 みさき	川西明峰高校2年生 生徒会
委員	井澤 大時	川西明峰高校2年生 生徒会

6. 情報交換

(1) 青少年非行の現状について (川西警察署生活安全課)



(2) 各団体からの活動報告

